

放送大学 群馬同窓会 あかぎね

# 赤城嶺

第 69 号

発行者 放送大学 群馬同窓会

発行 令和6年7月

責任者 簗輪 欣房

編集 情報委員会



## 新会長の挨拶

会長 簗輪 欣房

この度、群馬同窓会会長に就任しました簗輪欣房(みのわよしふさ)です。同窓会会員は現在 579 人にもなっています。会員の皆様にとって、同窓会は放送大学で共に学んだ「仲間」の絆を深め、楽しく、役に立ち、参加しやすい活動をする会ではないかと思います。今年度もそのような趣旨で活動と情報発信をしていきたいと思ひます。会員の中には年2回送られてくる会報『赤城嶺』を楽しみにされておいでの方も多しとお聞きしていますので、今後も会員の皆さんが届くのを楽しみにされるように紙面や内容を工夫していきたいと思ひます。放送大学は、生涯学習の方々も含めて様々な学びを実現するためにある大学なので、入学する方の年齢層や入学の動機も様々です。学びたい、知りたいと主体的に学びを継続して行くためにも、関心を広く、深くする学習が求められるとともに系統的に学ぶことが肝要です。幸いなことに、放送大学には、様々な専攻、コースがあり、学習システムが充実しています。また学習センターとの協力関係も歴代の役員の方々が築き上げてこられた成果です。私もこうした伝統ある群馬同窓会がこれからも益々発展しますよう、微力ながら努力する所存でございますので、どうぞ今後ともご支援・ご協力のほど宜しくお願ひいたします。

## 退任に際して

前会長 深澤 輝彦



会員の皆さま、ご機嫌如何でしょうか？この度4月の総会をもちまして会長職を簗輪新会長にバトンタッチ致しました。期間としては2期4年間、ちょうどコロナ禍と重なり、従前からの活動が難しい時期でした。

私自身の変化としては、「生涯勉強」という放送大学のポリシーに即したように税理士となり、市議会議員としても振り返りを果たすことができました。その反面、同窓会活動に時間を使うことが難しくなったということもあり、またマンネリ化を防ぐという観点から、会長を退任するということと致しました。

新任の簗輪会長は現職の大学教授であり、大学界の知見も豊富で、群馬同窓会を良い方向に導いてくれるものと思います。

今後は一役員として同窓会に残り、今期に入ってから新たに学習センターから18歳入学者に対する就職支援などについて同窓会に要請が来ていることから、公務員の世界の話や、大学院の様子、資格試験などのアドバイスなど、自分の得意とするところで大学に貢献していきたいと思っています。

最後に大過なく会長職を全うできたことを、役員・会員の皆さまに感謝申し上げて終わりと致します。

### 群馬同窓会 新役員紹介 (任期令和6年4月14日から令和8年開催の総会議決時まで)

会 長：簗輪 欣房

副会長：深澤 輝彦 (総務担当) 総会の準備、議事録作成、会報「赤城嶺」の編集

下田 清美 (広報担当) 現在年2回発行の会報「赤城嶺」編集

高橋由美子 (研修担当)

書 記 長井 安昭 庶務の業務を担う

幹 事 根岸 幹郎、福田 智久 会務の業務を担う

会 計 高橋由美子 (副会長職を兼務し、同窓会の会計業務全般の執行に当たる)

監 査 笠原 進二、木村 一弘

会計を含め、会の運営が法と会則に則って正しく行われているかを監査する。

相談役 剣持 昇一

会の運営が円滑に行われるよう、必要に応じて助言を行う

同窓会活動を円滑に実施できるように役員一同努力いたします。会員の方でご意見、同窓会の仕事を手伝っていただける方はQRコードを読み取ってお送りください。



# 令和6年度定期総会

令和6年4月14日に群馬学習センターにおいて総会を開催しました。下記の通り原案はすべて可決承認されました。

## 第1号議案 令和5年度 事業報告、決算報告及び監査報告

令和5年度事業報告		
令和5年5月14日	(日)	定期総会、役員との懇談会
令和5年10月7日	(土)	第1学期卒業式・第2学期入学者の集い(会長祝辞)
令和6年3月9日	(日)	私の課題発表会、卒業祝賀会
役員会等		5/7 7/7 9/24 11/5 12/17 2/4 3/17
会報発行		67号(令和5年7月)、68号(令和6年1月)
販売協力事業		放送大学叢書(49冊)
連合会(総会、役員会) Zoom会議を含む		オンラインによる総会(5/20) 役員会(4/9 5/6 6/4 8/27 10/21 12/15 2/24)
連合会(卒業祝賀会実行委) Zoom会議を含む		会場下見(6/14) 実行委員会(2/14 2/18 3/17) 祝賀会(3/23)

令和5年度決算報告		
◎収入の部(円)		
項目	決算額	摘要
前期繰越金	2,243,139	定期貯金200万円 現金及び普通貯金107,626円 払込口座135,513円
終身会費	24,000	12,000円×2人
雑収入	24,485	放送大学叢書販売手数料、バッジ売上、すみれの会より寄付金
収入合計	2,291,624	
◎支出の部(円)		
項目	決算額	摘要
総会費	28,074	返信ハガキ郵送料、はがき印刷代
活動費	25,836	コピー代、連合会参加費用
会報発行費	120,560	会報印刷代
交通費	37,280	役員会等
通信費	1,744	郵送料
手数料	844	会費振込手数料、送金手数料
令和4年度助成金返還金	35,870	
次期繰越金	2,041,416	定期貯金200万円 現金及び普通貯金22,207円 払込口座19,209円
支出合計	2,291,624	
令和5年度収支(円) :	収入48,485	- 支出250,208 = -201,723

助成金会計		
○収入の部(円)		
令和5年度助成金	80,000	放送大学同窓会連合会より
収入合計	80,000	

○支出の部（円）

交通費	32,000	役員会等
学園祭助成金	45,000	群馬学習センターサークル9団体（交通費）
私の課題発表会	3,000	発表者お礼図書カード3枚
支出合計	80,000	
令和5年度決算監査報告		
上記決算に関して、現金出納帳、貯金通帳、証憑等すべて適正に処理されたことを承認いたします。		
		令和6年4月9日 監査 笠原進二 印

第2号議案 令和6年度 事業計画案及び予算案

令和6年度 事業計画案

令和6年4月14日	日	定期総会、記念講演会
9月		第1学期卒業式(祝辞)、卒業祝賀会
10月		第2学期入学者の集い(祝辞)
令和7年3月		私の課題発表会、卒業祝賀会
※令和6年4月7日（日）「入学者の集い」が行われ、深澤会長が同窓会を代表して祝辞を述べました。		
役員会等	年間適宜	
会報発行	69号（6年7月）、70号（7年1月）年間2回、その他号外	
同窓会連合会	総会、役員会（年間3～5回）、卒業祝賀実行委員会(3～5回)、祝賀会(3月)	
土曜フォーラム	学習センター共催事業（日時：未定）	
履修サポート会	年間適宜	
履修相談事業	通年	
販売協力事業	放送大学叢書販売、放送大学記念バッジセット販売	

令和6年度 予算案

◎収入の部（円）

項目	決算額	摘要
前期繰越金	2,041,416	定期貯金200万円 現金及び普通貯金22,207円 払込口座19,209円
終身会費	60,000	12,000円×5人
雑収入	20,000	放送大学叢書販売手数料、バッジ売上、すみれの会より寄付金
収入合計	2,121,416	

◎支出の部（円）

項目	決算額	摘要
総会費	30,000	総会諸費用（返信ハガキ郵送料、印刷代など）
活動費	50,000	卒業祝賀会、私の課題発表会、茶話会ほか
会報発行費	130,000	会報印刷代
交通費	40,000	役員会等
通信費	5,000	郵送料
手数料	3,000	会費振込手数料、送金手数料
予備費	50,000	
次期繰越金	1,813,416	
支出合計	2,121,416	

助成金会計		
○収入の部（円）		
令和6年度助成金	80,000	放送大学同窓会連合会より
収入合計	80,000	
○支出の部（円）		
交通費	32,000	役員会等
講師謝礼金	20,000	講演会
私の課題発表会	28,000	発表者お礼図書カード3枚、冊子印刷代
支出合計	80,000	

### 第3号議案 役員改選案

会 長：簗輪 欣房

副会長：深澤 輝彦、下田 清美、高橋由美子

監 査：笠原 進二、木村 一弘

（任期：令和6年定期総会議決時～令和8年定期総会議決時）

### 総会後の記念行事に参加して

令和6年度の定期総会後の記念講演会では、佐々木美江子氏を講師にトレーニングとストレッチ講座が開催された。体を動かす体験を久しぶりに味わえたが、高齢の私には少々きついストレッチ体験であった。体を横にしたりしてストレッチをしたが、やった後はそう快感があった。しかし翌日には体のあちこちが痛み、あらためて体がなまっていることを痛切に感じさせられた。

（記： 剣持 昇一）



### 令和6年度入学式

令和6年4月7日（日）、群馬学習センターにおいて入学式がありました。群馬同窓会からは深澤会長（当時）が出席し、祝辞を述べました。

## 課題発表会並びに卒業・修了祝賀会

梅の香りが爽やかに感じられる暖かな気候のもと令和6年3月9日(土)、群馬学習センターにおいて課題発表会が行われました。約30名余の聴講者に対し、日頃の学習成果や研究結果を発表することは課題発表者として大変緊張されたことと思いますが、同時に充実感も味わわれたことでしょう。今回聴講者として参加された方も、今後の学習の身近な道標として課題発表会に是非奮ってご参加ください。発表することで新たな視点からの意見も得ることにより、普段の学習というものが更に奥深く豊かなものになっていくことと思います。また、発表会の後に催された祝賀会では放送大学の各専攻を3回卒業された方々に工藤センター長より学習奨励賞の授与がありました。卒業することは終了でなく、「学び」を止めないという姿勢は学習者の励みとしていただければ幸いです。

### ◎卒業・修了にあたって、当日参加された方々に感想・思い出などをお寄せいただきましたので紹介します。

笠井 優子

中学を卒業して就職、20代で高校を卒業し大学進学を考えたものの仕事、家事、育児のため、一時中断した。子供が大学を卒業したので私は放送大学へ入学することができた。4年で卒業を目指し目標達成したが、やはり理解するより課題をこなす学習となってしまった。大学の仕組みもよくわからず1年目、2年目は思うように学習が進まなかったが、後々、こうすればよいなどと具体的な方法も湧いてきた。そんなわけで再入学して、継続して更に学びを深めたいと思っている。

佐藤 良一

本年3月をもって3コースを卒業することになりました。60歳の定年退職後からの約8年間でした。これからは今まで学んだことをもう一度振り返って、さらに学問の道を歩みます。本当に楽しい8年間でした。

福田 紀代子

わからないところがあって「質問箱」で聞いたところ、『重要なお質問です。』と長い文面の解説が届きました。有名な先生が私のためにこんなにまで、と心が震えるほど感激しました。「絶対にこの先生の教科を落とすものか！」と必死に勉強したのが一番の印象に残っています。

先生方や学習センターの皆さんの温かいサポートのおかげで卒業することができました。本当に心から感謝しています。

パソコン操作を教えてくれた娘に今回の卒業を伝えると「すごいことだよ！」とほめてくれました。

生形 深雪

群馬学習センターには面接授業などで4年間お世話になりました。試験は最初の1回のみで後は自宅受験となり、その点では楽だったと思います。放送大学の学習スタイルは自分にはとても合っていたと思います。4年間で卒業できたのはこの大学に入学したからだと思っています。この経験をこれからの人生に役立てていきたいと思っています。どうもありがとうございました。

高林 陽子

心理学に興味を持ち、また学士も取得できるということで学ばせていただきました。面接授業で知り合った仲間と今も連絡を取り合い、励まし合っています。受講前に思っていた内容よりもおもしろく、あれもこれも受けてみたいと次第に欲張りになってしまいました。

一度卒業しますが、落ち着いたら他のコースも受講したいと考えています。楽しい学びをありがとうございました。

## 新入会員の紹介

令和6年3月卒業・修了され、新規に入会された2名の方を紹介いたします。

笠井 優子 (かさいゆうこ) さん (前橋市)

小川 雅由 (おがわまさよし) さん (渋川市)

## 令和5年度卒業・修了祝賀会

大学本部と同窓会連合会が共催する2023年度の卒業・修了祝賀会が2024年3月23(土)に東京新宿の京王プラザホテルにおいて挙行されました。群馬同窓会からは実行委員スタッフとして深澤、簗輪、下田の3人が参加しました。今回はコロナ禍で中断していた祝賀会の久しぶりの再開であり、運営ノウハウの継承が多少難しい点もありましたが、運営側としては概ね成功と自己評価しております。群馬同窓会は当初から運営に参画しておりましたが、中核となった連合会幹部の



(写真は同窓会連合会のホームページから引用)

労力は計り知れないものがあり、頭が下がる思いが致しました。今後も卒業生・修了生に思い出をつくる場を提供できることを願っております。

## 同窓会連合会北関東甲信地区交流会

令和6年9月17日～18日に地区交流会が予定されています。今年度は山梨同窓会が中心になって、甲府において開催され、北関東の同窓会で意見交換などや「山梨から放て！芸術文化のバイブレーション」のテーマで講演会も予定されています。参加希望者は7月20日までに右のQRコードを読み込んで必要事項記入し申し込んでください。



## 研修会へのお誘い

同窓会として12月15日、学習センターを会場に認知症、介護についての研修会を定員30名程度で実施する予定です。受講された方には修了書をお渡しします。受講希望の方はQRコードを読み込んで必要事項を記入の上、申し込んでください。定員になりましたら締め切りさせていただきます。



## ひろば 「会員の声」 欄

テーマ：自由（写真も可）ワード500字程度メール添付（郵送も可）。住所、氏名、年齢、電話番号、明記のうえ、ご応募ください。（筆者の意図を変えない範囲で）添削させていただく場合があります。なお、原稿は返却しませんのでご了承ください。

（宛先）情報委員長 下田 清美

電子メール：shimoda @wide.ne.jp

郵 送：371-0103 前橋市富士見町小暮814

## 住所変更など各種変更についてのご案内

会員の皆様で各種変更手続きが生じましたら右のQRコードを読み込んで必要事項を記入の上、送信してください。



## 編集後記

今年は入梅の時期が例年より遅れ気味との予想ですが、早目の熱中症対策をと天気予報は注意を促しています。本同窓会は設立から30余年を経過し会員の高齢化も（私自身も含めて）進んでいると思われます。水分補給や栄養バランスに留意し、この夏も健やかに乗り切れますよう願っています。本年は同窓会の役員改選期となり新体制でさらに活気ある活動を目指したいものと思っております。

情報委員長 下田 清美